

私は北海道生まれの北海道育ちと生粋の道産子であり、大学卒業後も札幌で FRP 関連の設計・製造・施工業務に従事していました。そこで FRP 製品の廃棄処理を経験した際に、モノづくりから環境保全への転身を決意し、現在の会社に入社しました。現在の会社は上下水道施設の維持管理等、環境施設の維持管理業務を主に手掛けており、違った意味の「水商売」です。気が付けば環境施設

の維持管理に従事して今年で 20 年、技術士を取得して、はや 7 年が経ちました。入社 3 年目の時にこの資格の存在を知り受験しようと思いましたが、経験年数が足りず断念していました。経験年数を満たそうと業務に従事しているうちに、いつの間にか受験を忘れ 6 年が経過したある日、たまたま出席した異業種交流会の参加者に取得を進められ、運命を感じてそこから 3 年をかけて運よく合格することができました。転勤しながらも業務の合間を縫って勉強したことでなんとか一次試験に合格し、二次試験では慣れない筆記試験で指を痛め、面接では試験官からの熱い質問に魂が抜けそうになったのを今でも思い出します。合格発表で自分の番号を確認した時には、問題意識をもって業務に従事していたことが報われたと思うと同時に、今まで感じたことの無い達成感を得ることができました。

下水道ではあまり活躍する場が少ない資格ですが、せっかく取得することができた資格なので、資格取得で終わらせるのではなく、これからも技術の研鑽に努めたいと思います。そして自分の子供や未来の子供たちのために、この自然豊かな北海道の川、海を守ること、北海道から日本、日本から世界、世界から地球全体と、後世にきれいな水を残せるよう、貢献していきたいと考えております。

津川 宣之 (つがわ よしゆき)

● 上下水道部門(下水道)

勤務先

株式会社テクノス北海道



→次号は、岡崎竜志さん(総監、建設、農業)